

市民とともに歩みたい…チェック機能を果たせる会派!!

# 鴻 友 会

発行責任者：羽鳥 健  
鴻巣市屈巢 3446  
☎048-569-0732

鴻巣市議会議員

おだ京子・谷口達郎・羽鳥けん・矢部一夫・とんしよすみ江

●平成 25 年 10 月 27 日(日)に行いました市政報告会の報告を致します。

羽鳥議員



会派代表から市・行政の説明をしました。

次回市政報告会は  
5月中旬を予定!

原口市長よりご挨拶  
をいただきました。



自民党の中根代議士より、会派の  
報告会は、全国でも画期的との  
言葉をいただきました。



中屋敷県議は所用のため、  
メッセージを頂きました。

矢部議員



平成 24 年度の予算編成につ  
いて説明しました。

いつまでも元気であるために、鴻巣市  
健康都市宣言の提案をしました。

とんしよ  
頓所議員



おだ  
織田議員



子宮頸がんワクチンの危険性と、ステ  
ロイドの副作用についてお話しました。

谷口議員



合併特例債の詳細について  
説明しました。

報告会時に来場者の方から、東日  
本大震災の義援金 6,000 円をご支  
援いただきました。福島県災害対  
策本部に送金しました。皆様のご協  
力、誠にありがとうございました!

最後の質問コーナーで  
は、市民の方から活発な  
ご質問をいただきました。



- 小中学校のエアコンは、本年7月中旬に設置  
予定。鴻友会では、教育長に要望書を提出し  
に行き、努力が実り、子ども達の健康面に配慮  
できました。
- ごみ処理施設は、鴻巣・行田・北本の3市で組  
合を結成し、鴻巣市に建設されることが決定。
- 総合病院は、一般社団法人上尾中央医科グル  
ープ協議会との協議がはじまりました。
- 予定 { 平成30年度開業目標。病床数300床  
場所は、赤見台の近隣公園  
14診療科目(小児科・周産期医療あり)

※注目



### <第2次鴻巣市地域福祉計画>

平成 26 年度～30 年度

視点は？「共助」による地域づくり！！

とんしょ すみ江

少子高齢化の進展に加え、核家族化が進み、子育てや介護、高齢者の見守りや孤独死防止対策、災害時要援護者の支援、さらには、虐待やひきこもりなど福祉を取り巻く環境は、ますます複雑・多様化しています。公的サービスだけでは対応できない、**制度の谷間にある問題や複合的な問題**があります。地域で支援を求めている人に住民が気づき、地域に暮らす仲間として、**支え合い・助け合う豊かなコミュニティを築くことが地域福祉**だと考えます。市民一人一人が、主体的に福祉活動に参加できるような仕組みづくりを推進していきます。

### 支え合いが安心安全な地域をつくる！

### 共助だね！！



代表:羽鳥 健

### <新たに住んでみたいまちづくり>

平成26年は、3市町の合併の集大成となる事業が目白押しです。**市役所本庁舎別棟建設**や**吹上複合施設建設**・吹上地区新設保育所建設計画や川里支所機能を含む「**かわさと館**」の開所をはじめとする事業を行い、市制施行60周年を迎えます。また、**総合病院の誘致**や**新たなごみ処理施設の建設**など、これからの鴻巣市の未来に大きな影響を与える事業が今年進められていきます。鴻巣市においても空き家が9%に及ぶ状況ですので、条例を基に適切な対策と対応をすることが、喫緊の課題です。

これからの日本は人口減少社会となりますので、今鴻巣市に住んでいただいている方には、**より住みやすい街づくり**を目指していき、**新たに住んでみたい街**と思われるような鴻巣市にして、新しい市民の増加が可能な施策を行い、市の人口減少に歯止めをかけ、発展させていくことが必要だと考えます。



かわさと館



矢部一夫

### <竜巻などからの災害から

### 子どもたちを守る対策について>

**学校の安全計画の策定、実施、危機管理マニュアルを作成し**、実際に竜巻注意報が発表されたときは、空の様子に注意し発達した積乱雲が近づく兆しがある場合は、**早めに安全な建物に移動**させるよう全小・中学校に共通理解を図っており、室内にいる場合には、窓とカーテンを閉め窓から離れ建物の最下段に移動したり建物の中心部に近い窓のない部屋に移動したりするよう指導しております。市教育委員会では日頃から気象に関する情報収集に注意を払うとともに**災害発生時には初期対応**を適切かつ迅速に測れるよう指導したいとの答弁でした。



- ・本庁舎に非常階段を設置できないかについて
- ・市有施設の屋根貸しについても質問をしました。

### <前砂第二踏切 南側道路の拡幅実現>

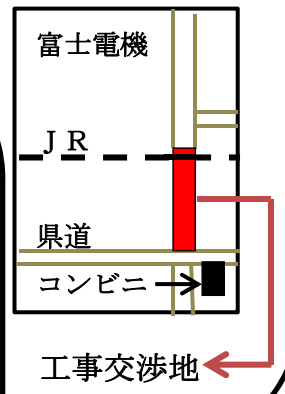
～車のすれ違い可能に～



谷口達郎

**前砂第二踏切南側の道幅**が約3.8mのため、車のすれ違いが難しい道路です。県道面からの侵入は踏切より通行がない場合のみに限られており、市民にご**不便**をおかけしておりました。このたび関係者(土地所有者の皆様・市役所)のご協力により平成25年10月末に4.5mとなり、**従来より便利と安全**になりましたのでお知らせいたします。

踏切に関係する道路の改修は、平成14年～15年にかけて吹上町がおこなって以来のことになります。(前砂第一踏切) **地域の皆様のご要望**にお答えすべく努力を重ねてまいりました。地域としては、10年ぶりにやっと悲願が叶った思いです。



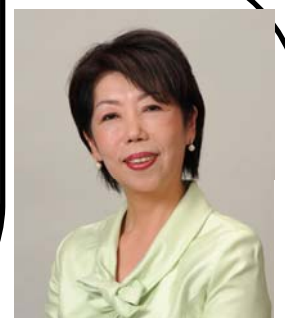
### <市民の安全を守る!!

### 路線バスコースの変更を>



鴻巣駅東口、ロータリーから松山新道踏切までの道路は、幅が6mから4.5mです。そこを2社の路線バスが通り、歩行者が大変危険な状況であり、怖い思いをした方が大勢おります。

多くの市民の方の要望もあり、路線を新しくできた**三谷橋大間線を通るコースに変更**してほしいのですが、バス会社から ①三谷橋大間線と中山道に右折矢印信号がない。②新しい道路なので交通量が見えない。③1.2km長くなり到着時間が5分遅れる。という理由から変更してもらえません。市でも担当課が話し合いに行っておりますがなかなか承諾を得られません。その為に、現在、**住民運動を始め**ました。**署名を集めています**。皆様のご協力を宜しくお願いします！高齢者の方もベビーカーを押している方も自転車の方、歩きの方、自家用車の方も安心して通れる道路を目指して活動中です。応援してくださいね。



おだ京子